

ハーモニーだより

H29.10月号

介護老人保健施設
ハーモニー聖和
〒818-0032
筑紫野市大字
西小田 991-3
TEL:092-927-1811
平成29年10月10日発行

敬老会

9/9

デイケア

通所を代表する3名の方（デイケア：小能見様、デイサービス：久野様、日和：大田様）による恒例の『くす玉割り』からスタート！3人で息を合わせて紐を引き、見事きれいに割ることが出来ました。

ボランティアでは保育園の園児の皆様にご披露して頂き、『手をたたきましょう』の時は園児とご利用者様が手をつなぎ、一緒に踊りながら歌い、会場は可愛い子供たちの姿にご利用者様の笑顔があふれていました。そして、小郡高校琴部の皆様の演奏です。琴部の皆様の凛とした立ち振る舞い、しっかりとした琴の音色は心に響き、穏やかな気持ちにさせて頂きました。目の前で奏でられる音色に「久しぶりに聞いたよ」、「素敵な演奏でした」とご利用者様・ご家族様からも感動の声が聴かれました。

最後は職員による出し物『竹太鼓の演奏』と『しゃんしゃん傘踊り』です。お揃いの法被(はっぴ)を着て、職員手作りの竹太鼓や飾りの付いた傘で踊りました。「楽しかったよ」とのお言葉を頂くことができ、練習してきてよかったと思いました。今年も皆様と敬老の日のお祝いをさせて頂き、楽しい時間を共有させて頂いたことに感謝申し上げます。多くのご家族様、ボランティアの方々にお越し頂き、盛況な会を催すことが出来ました。本当にありがとうございました。



9/10
入所



入所の敬老会も2階・3階・ユニット棟の代表の方(2階：平田様、3階：田本様、ユニット：大脇様)によるくす玉割からスタート！当日はご利用者様も楽しみにされていたようで、敬老会の開催時間を職員に尋ねる姿もみられました。

今回の職員の出し物は、男性職員からなるハルモニアバレエ団による『白鳥の湖』と『クグケンサンバ』です。登場した時から笑いと歓声で会場は大盛り上がり！『クグケンサンバ』はあの有名なマツケンサンバの曲に合わせ踊り、テンポの良い音楽と皆様の手拍子で会場が一体となりました。のど自慢カラオケ大会ではステージに上がり、日頃の練習の成果を存分に発揮されていました。

最後に利用者様一丸となってご長寿祈願を行いながら繋ぐ『大玉送り』を行いました。紅白の大玉に願いを込めて、隣の方へ優しく渡していきます。皆さんの願いが込められた大玉を下に落とさないように気を付けながら全員に渡すことができ、会場は優しい笑顔で包まれました。

来年の敬老会もご利用者様に喜んで頂けるように計画していきたいと思っております。



職員くぐむたの莞牟田による『マツケンサンバ』⇒『クグケンサンバ』

- ◇医療法人せいわ会のホームページ
URL <http://www.seiwa-kai.com>
- ◇ご意見・ご要望等がございましたら、1階エレベーター前の『メッセージBOX』または nakashima@seiwa-kai.com (施設長 中島譲治宛)迄お願いいたします
- ◇ハーモニーだよりは毎月10日頃発行予定です

ハーモニー聖和 施設理念
「思いやりの介護」で「生きがい」を
「こだわりの介護」で「やりがい」を

せいわ会

検索